Panasonic

保管用

電子式 DIN72パネル取付型

タイムスイッチ **TB2701**

取扱説明書

お買い上げありがとうございました。

工務店様へ ------ ●施工前に必ずこの説明書の施工編をお読みのうえ、正しく施工してください。
●施工には電気工事士の資格が必要です。
●この説明書は必ずお客様にお渡しください。

お客様へ ------ ●ご使用に必ずこの説明書の取扱編をお読みのうえ、正しくお使いください。
●この説明書は必ず保管してください。

パナソニック株式会社
パナソニック エコソリューションズ電路株式会社
〒571-8686　大阪府門真市門真 1048 番地　TEL（代表）06-6908-1131

取説品番：TB27008107　　K0908-1121

安　全　上　の　　ご　注　意

けがや事故防止のため次のことを必ずお守りください。

■取扱いに関する事項（お客様へ）

⚠ 警告

●タイムスイッチの不具合が原因となり人名並びに社会的に重大な影響を与えることが予測される機器（医療機器や大規模設備等）には使用しないでください。
●タイムスイッチの不具合が原因となり財産に影響を与えることが予測される機器（ヒーターや冷凍庫等）に使用する場合は、特性・性能の数値に余裕をもたれ、かつ必ず二重回路などの安全対策を組み込んでください。
●タイムスイッチを加圧・加熱（100℃以上）・火中投入しないでください。
リチウム電池を内蔵しており、発火・破裂の恐れがあります。

⚠ 注意

●修理や分解・改造をしないでください。
感電・火災・故障の原因になります。
修理・点検等はお買い求めの販売店・工事店にご依頼ください。
●通電中は端子に触れないでください。
感電の危険があります。
●端子部等に錆が認められましたら早めに商品をお取り替えください。
接触不良による発熱・発火の原因になります。
●水や油をかけないでください。
感電・火災・故障の原因となります。

■施工に関する事項（工事店様へ）

⚠ 警告

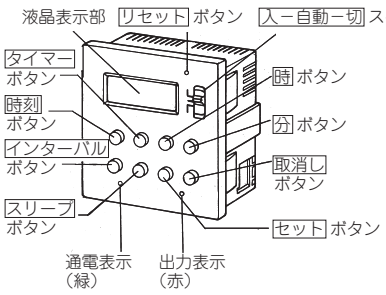
●タイムスイッチの不具合が原因となり人命並びに社会的に重大な影響を与えることが予測される機器（医療機器や大規模設備等）には使用しないでください。
●タイムスイッチの不具合が原因となり財産に影響を与えることが予測される機器（ヒーターや冷凍庫等）に使用する場合は、特性・性能の数値に余裕をもたれ、かつ必ず二重回路などの安全対策を組み込んでください。
●タイムスイッチを加圧・加熱（100℃以上）・火中投入しないでください。
リチウム電池を内蔵しており、発火・破裂の恐れがあります。

⚠ 注意

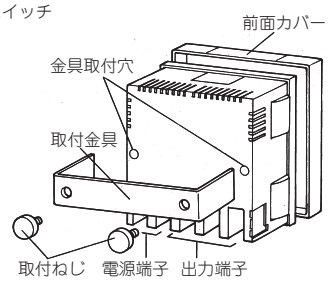
●分解や改造をしないでください。
感電・火災・故障の原因になります。
●適正な電線をご使用ください。
不適正な電線の使用は火災の原因になります。
●端子ねじは確実に締め付けてください。
ゆるみが生じると火災の原因になります。
●水や油のかかる場所には使用しないでください。
感電・火災・故障の原因になります。
●施工・点検時には必ず主電源を切ってください。
切らずに行うと感電の危険があります。
●定格以上の負荷を直接制御しないでください。
火災・火傷・故障の原因となります。
この場合、電磁接触器等をご使用ください。

各部の名前と寸法

＜表面＞

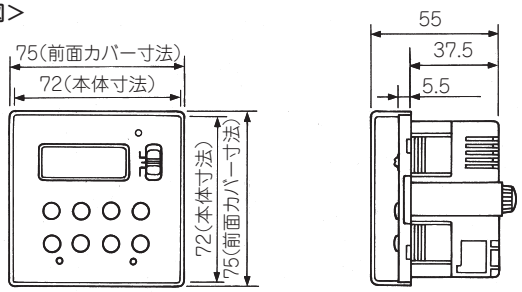


＜裏面＞



＜液晶表示部＞

＜寸法図＞



目　　次

安全上のご注意…… (2)
各部の名前と寸法…… (4)
目次…… (5)

〈 取　扱　編 〉

このようなことができます…… (6)
時計精度について…… (7)
寿命について…… (7)
機能概要…… (8)
リセットについて…… (10)
時計の合わせ方…… (11)
タイマーの設定方法…… (12)
インターバルの設定方法…… (13)
スリープの設定方法…… (14)
各設定の確認・変更・取消し…… (15)
入－自動－切 スイッチの操作方法…… (16)
動作上のご注意…… (18)
使用例…… (19)
故障と思われる前に…… (21)
サービス部品…… (22)

〈 施　工　編 〉

施工上のご注意…… (23)
出力構成…… (24)
負荷容量について…… (24)
取付方法…… (25)
結線例…… (26)
結線方法…… (27)
故障と思われる前に…… (28)
定格一覧…… (29)

取　扱　編

このようなことができます

1. 毎日同じ動作を繰り返します。
曜日毎に異なる動作はできません。
◆タイマー動作（P8、12、19）をご参照ください。

2. 単独動作ができます。
単独動作とは、ON または OFF 片方だけの動作で、一度 ON（または OFF）すると以後その状態を継続します。
装置の運転または停止だけを自動的に行いたい場合にご利用いただけます。
◆タイマー動作（P8、12、19）をご参照ください。

3. 短周期から長周期の繰り返し動作ができます。
1 分間隔の ON・OFF の繰り返しから 4 日おきの繰り返しなどが可能です。
◆インターバル動作（P8、13、20）をご参照ください。

4. 当日だけの時間延長や臨時運転ができます。
◆スリープ動作（P8、14）をご参照ください。

5. 当日だけの早めの運転開始や早めの運転停止ができます。
◆モーメンタリー動作（P9、16）をご参照ください。

時計精度について

時計精度は、温度の影響を受けます。
25℃一定のもとで±15秒/月に調整されていますが25℃の時計精度に対して温度が高くなっても低くなっても時計は遅れる方向にずれます。
例えば50℃一定や0℃以下で使用した場合、1分/月以上の遅れとなります。

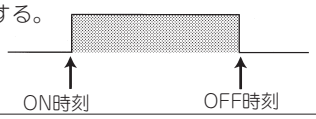
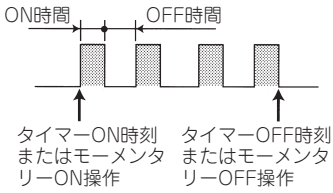
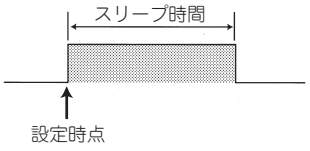
寿命について

正常な環境下での平均寿命は次のとおりです。
●接点開閉時　5 万回（抵抗負荷：AC250V、15A）
●使用期間　　5 年（温度 25℃、相対湿度 65%）
上記のいずれかに達したときは新品に交換されることをおすすめします。
また、寿命は内部の電子回路の特性により高温になるほど短くなります。

【ご注意】
内蔵の停電補償用電池はご購入時点より10年間連続停電分の容量がありますが、10年の寿命を保証するものではありません。

機　　能

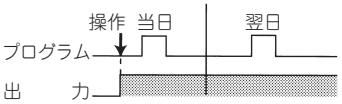
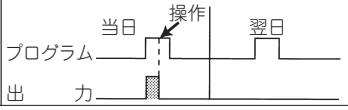
次の３種類の基本プログラム動作ができます。

動作の種類	動作内容	用途例
タイマー動作	指定時刻（ON時刻）に「ON」し、指定時刻に（OFF時刻）に「OFF」する。  	照明・空調の制御 装置の暖気運転 電話回線の切り換え
インターバル動作	指定時間（ON時間）「ON」、指定時間（OFF時間）「OFF」を繰り返す。 ＊実行、終了にはタイマー動作またはモーメンタリー操作が必要です。  	散水 電照栽培 霜取り（デフロスト）
スリープ動作	設定時点から設定時間（スリープ時間）だけ「ON」する。  	時間延長 臨時運転

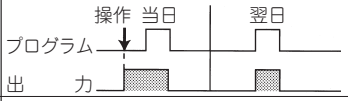
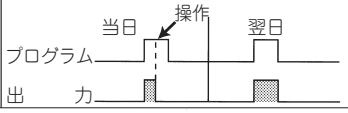
概　　要

基本プログラム動作に加えて、次のような手動操作による動作があります。

■パーマネント動作

動作の種類	動作内容	用途例
パーマネントON 動作	プログラムとは関係なくON状態を保持します。  	長期間の連続運転
パーマネントOFF 動作	プログラムとは関係なくOFF状態を保持します。  	長期間の連続運転停止

■モーメンタリー動作

動作の種類	動作内容	用途例
モーメンタリーON 動作	一時的にOFF状態をON状態にし、以後、タイマー動作に従います。  	当日だけの早め運転
モーメンタリーOFF 動作	一時的にON状態をOFF状態にし、以後、タイマー動作に従います。  	当日だけの早め運転停止

リセットについて

●おかしな表示、動作を行った場合
●設定した内容をすべて取り消したい場合
先のとがったもので リセット ボタンを1回押してください。
次の動作を行います。

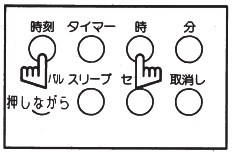
●2秒間の全点灯表示後“00:00”がブリンクします。ここで リセット ボタン以外のボタンのいずれかを押すと、“00:00”から時計がスタートします。

●設定内容（タイマー・インターバル・スリープの各設定）をすべて取り消します。
●出力を「OFF」にします。

【ご注意】
おかしな動作を行い、 リセット ボタンを押して再設定してもなお正常にならない場合は、ノイズの影響もしくは故障が考えられますので、タイムスイッチの電源を切り、ご購入されました販売店、工事店にご相談ください。

時計の合わせ方

（例） 午後8時30分（20時30分）の場合
※設定は 時刻 ボタンを押しながら行います。



①時刻 ボタンを押します
（以後、押しながら）

②時報に合わせて セット ボタンを押します。
●セット ボタンを押した時点から0秒スタートします。

③時・分 ボタンで「時」・「分」を設定します。
●1回押すごとに1時間（分）送れます。
●1秒以上押し続けると早送りになります。

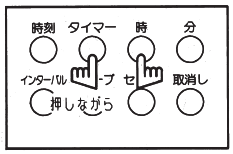
④時刻 ボタンを離します。

【ご注意】
（1） 時刻表示は、24時間制です。
（2） 「秒」まで合わせる必要のない場合は、②の操作を省略してください。

タイマーの設定方法

（例）午前10時00分に「ON」、午後4時30分（16時30分）に「OFF」の場合

※設定は、タイマー ボタンを押しながら行います。

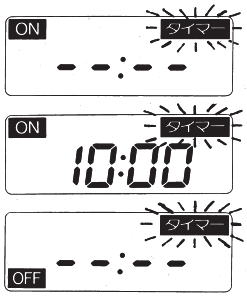


（1）ON 時刻の設定

① タイマー ボタンを押します。
（以後、押しながら）

② 時・分 ボタンでON時刻に合わせます。

③ セット ボタンを押します。
- 設定内容が記憶され、OFF時刻の設定画面になります。



（2）OFF 時刻の設定

④ 時・分 ボタンでOFF時刻に合わせます。

⑤ セット ボタンを押します。
- 設定内容が記憶され、ON時刻の設定画面になります。

⑥ タイマー ボタンを離します。

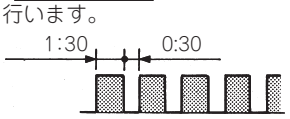
【ご注意】
ON時刻のみ、またはOFF時刻のみの設定も有効です。
その時は、希望しない側の動作時刻を“--：--”にしてください。

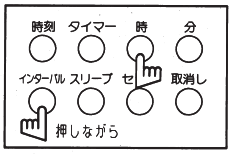
インターバルの設定方法

インターバル動作の実行および終了は、タイマー動作またはモーメンタリー操作により行います。
（「機能概要」（P8）、「使用例」（P20）をご参照ください。）
ここで設定するのは、繰り返し時間についてだけです。

（例）1 時間 30 分「ON」、30 分「OFF」の繰り返しの場合

※設定は、インターバル ボタンを押しながら行います。



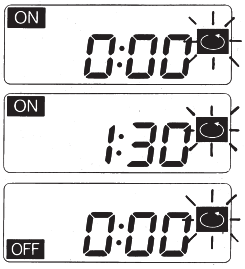


（1）ON時間の設定

① インターバル ボタンを押します。
（以後、押しながら）

② 時・分 ボタンでON時刻に合わせます。

③ セット ボタンを押します。
- 設定内容が記憶され、OFF時刻の設定画面になります。



（2）OFF時間の設定

④ 時・分 ボタンでOFF時刻に合わせます。

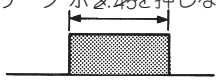
⑤ セット ボタンを押します。
- 設定内容が記憶され、ON時刻の設定画面になります。

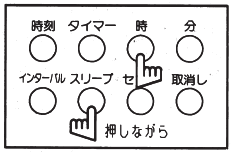
⑥ インターバル ボタンを離します。

スリープの設定方法

（例）2時間45分スリープ動作させる場合

※設定は、スリープ ボタンを2秒以上を押しながら行います。



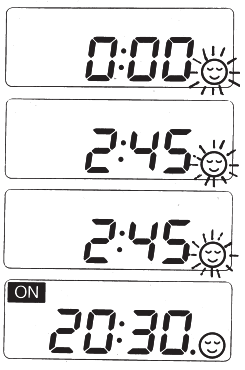


① スリープ ボタンを押します。
（以後、押しながら）

② 時・分 ボタンでスリープ時間に合わせます。

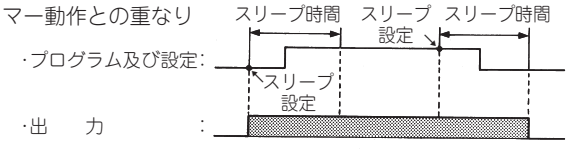
③ セット ボタンを押します。
- 設定内容が記憶されます。

④ スリープ ボタンを離します。
- この時点から、スリープ動作を実行します。

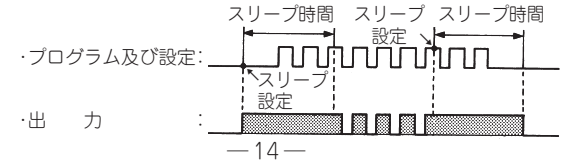


【ご注意】
スリープ動作とその他の動作との重なりによる出力は下図のようになります。

①タイマー動作との重なり



②インターバル動作との重なり



各設定の確認・変更・取消し

1. 確認

①設定と同様に、該当するモードボタン（タイマー、インターバル、スリープ）を押すと設定内容が表示されます。
（以後、押ながら）

②タイマー及びインターバルの確認の場合は、セット ボタンを押すたびに ON 時刻（間）と OFF 時刻（間）が交互に表示されます。

③確認が終わるとモードボタンを離します。

2. 変更

設定と同じです。各設定方法をご参照ください。

3. 取消し

①設定と同様に、該当するモードボタン（タイマー、インターバル、スリープ）を押すと設定内容が表示されます。（以後、押しながら）

②タイマー及びインターバルの取消しの場合は、セットボタンで ON 時刻（間）と OFF 時刻（間）の表示にします。

③取消し ボタンを押します。タイマー時刻を取消すと画面が“--：--”表示になります。インターバル及びスリープを取消すと画面が“0：00”表示になります。

④取消しが終わるとモードボタンを離します。

※タイマー設定の ON 時刻、OFF 時刻の両方を取消すときは、必ずそれぞれの時刻を取消してください。

※インターバル設定の取消しは、ON 時間、OFF 時間のいずれか一方を取消すと インターバル ボタンを離した時点で、自動的に他方も取消されます。

【ご注意】

(1)タイマー動作中にタイマー設定を変更すると、すぐに変更後の動作に切替わります。また取消すと、すぐにタイマー動作が停止します。

(2)インターバル動作中に現在時刻を移動した場合や、インターバル時間の変更をした場合は、インターバルの位相がずれることがありますので、ご注意ください。

(3)インターバル動作中にインターバル設定を取消すと、動作を中止します。

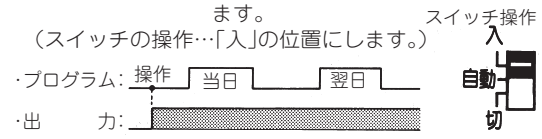
(4)スリープ動作中にスリープ設定を取消すと動作を中止します。

入ー自動ー切 スイッチの操作方法

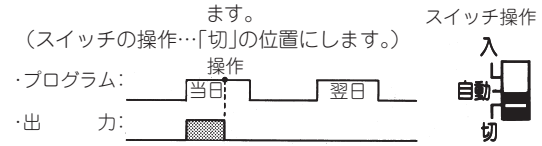
通常「自動」の位置にしておくと、あらかじめ設定した内容に従って動作します。手動で操作したい場合はこの 入ー自動ー切 スイッチの操作により次のような動作をさせることができます。

1.パーマネント動作

①パーマネントON動作：プログラムとは無関係に「ON」を保持します。
（スイッチの操作…「入」の位置にします。）

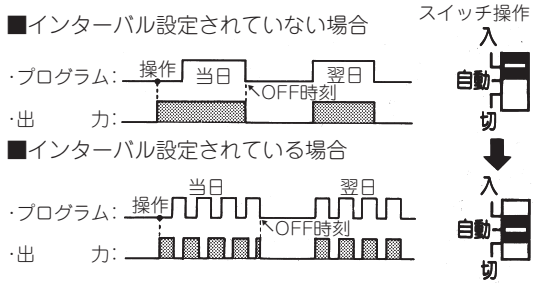


②パーマネントOFF動作：プログラムとは無関係に「OFF」を保持します。
（スイッチの操作…「切」の位置にします。）



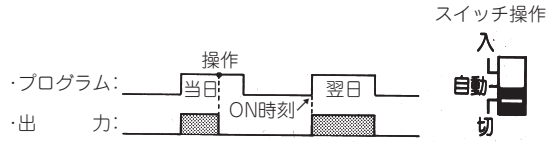
2.モーメンタリー動作

①モーメンタリーON動作：次の"OFF時刻"まで「ON」を保持するか、またはインターバル動作を行います（インターバル設定時）。
（スイッチの操作…一旦「入」の位置にした後、「自動」の位置にします。）

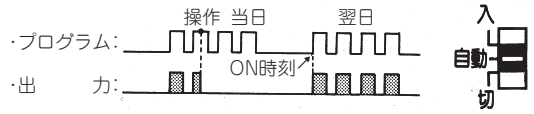


②モーメンタリーOFF動作：次の"ON時刻"まで「OFF」を保持します。
（スイッチの操作…一旦「切」の位置にした後、「自動」の位置にします。）

■インターバル設定されていない場合

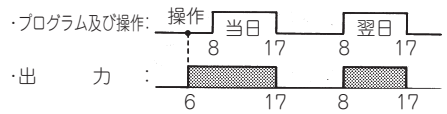


■インターバル設定されている場合



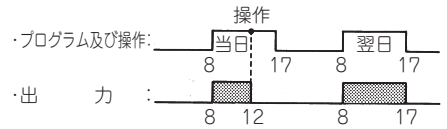
【使用例1】モーメンタリーON動作使用例

■本日だけ早朝から始業で、定刻より早く運転を開始する場合



【使用例2】モーメンタリーOFF動作使用例

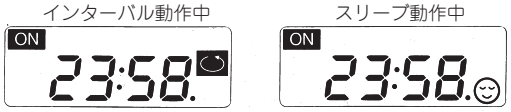
■本日だけ午後から休業で、定刻より早く運転を終了する場合



動作上のご注意

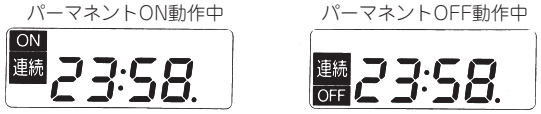
1. タイマー設定で、ON時刻とOFF時刻を同一時刻に設定した場合は、OFF動作が優先されます。
2. タイマー設定で、現在時刻がON時刻とOFF時刻の間となる場合は、その当日からプログラム通り出力します。
   ただし、ON時刻のみ設定した場合は、すぐに出力しません。
   次のON時刻になったら出力します。
3. インターバル動作またはスリープ動作が実行されると、「インターバル」表示または「スリープ」表示が点灯します。

（例）　インターバル動作中　　スリープ動作中

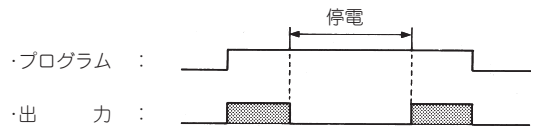


4. パーマネントON動作またはパーマネントOFF動作が実行されると、「連続」表示が点灯します。この時インターバルまたはスリープ動作中であった場合は「インターバル」または「スリープ」表示は消灯します。

（例）　パーマネントON動作中　　パーマネントOFF動作中

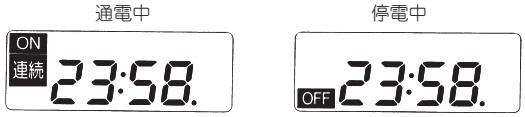


5. 停電中は、出力「OFF」となります。復電後は、プログラムに従った出力となります。



停電中は出力表示も「OFF」表示となります。

（例）　通電中　　停電中



使用例

1. タイマー動作 ①

午前8:30に「ON」、午後5:15に「OFF」させる場合

〔設定〕

タイマーON時刻	8:30	インターバルON時間	0:00
タイマーOFF時刻	17:15	インターバルOFF時間	0:00

〔動作〕

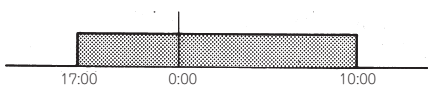
2.タイマー動作 ②　（日渡り動作）

午後5:00に「ON」、翌日午前10:00に「OFF」させる場合

〔設定〕

タイマーON時刻	17:00	インターバルON時間	0:00
タイマーOFF時刻	10:00	インターバルOFF時間	0:00

〔動作〕



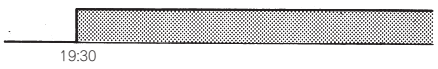
3.タイマー動作 ③　（単独動作）

午後7:30に「ON」した後、ずっと「ON」させておく場合

〔設定〕

タイマーON時刻	19:30	インターバルON時間	0:00
タイマーOFF時刻	ーー:ーー	インターバルOFF時間	0:00

〔動作〕



使用例

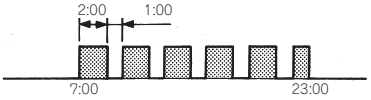
4.インターバル動作 ①　（タイマー動作との組合せ）

午前7:00から午後11:00迄のあいだ2時間「ON」
1時間「OFF」の繰り返し動作をさせる場合

〔設定〕

タイマーON時刻	7:00	インターバルON時間	2:00
タイマーOFF時刻	23:00	インターバルOFF時間	1:00

〔動作〕



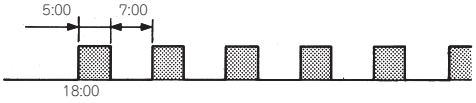
5.インターバル動作 ②　（タイマー単独動作との組合せ）

午後6:00から5時間「ON」、7時間「OFF」の繰り返し動作をさせる場合

〔設定〕

タイマーON時刻	18:00	インターバルON時間	5:00
タイマーOFF時刻	−−:−−	インターバルOFF時間	7:00

〔動作〕



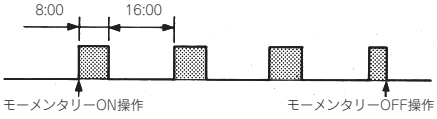
6.インターバル動作 ③　（モーメンタリー操作との組合せ）

8時間「ON」、16時間「OFF」の繰り返し動作を任意の時点から任意の時点までさせる場合

〔設定〕

タイマーON時刻	−−:−−	インターバルON時間	8:00
タイマーOFF時刻	−−:−−	インターバルOFF時間	16:00

〔動作〕



故障と思われる前に

修理をご依頼される前に次の点検をお願いします。

現象	考えられる原因と処置	参照
動作しない。 （通電表示不点灯）	電源が入っていません。 電源を入れてください。	P4 P29
設定後「ON」しない。 （出力表示不点灯）	タイマー設定で、ON時刻のみ設定した場合は、すぐに出力しません。 次のON時刻になったら出力します。	P18
設定どおり動作しない。	時計がくるっている。 正しく調整してください。	P11
	時計を12時間制として設定している。 24時間制、(0〜23時)に修正してください。	P11
	モーメンタリー操作をした。 再度モーメンタリー操作でご希望の状態にしてください。	P16
入−自動−切 スイッチを「入」にしても「ON」しない。	電源が入っていません。 電源を入れてください。	P4 P29
インターバル動作しない。	タイマー設定またはモーメンタリー動作で起動をかけていない。 いずれかで起動してください。	P8 P13 P20
	タイマー設定で、ON時刻のみ設定した場合は、すぐに出力しません。 次のON時刻になったら出力します。	P18
時計がくるう。	温度の高いまたは低い場所に設置されている。 周囲温度は25℃前後にしてください。	P7
"00:00"でブリンクしている。	リセット ボタンを押した。 1から設定しなおしてください。	P10
	停電で発生した場合は、内蔵電池の寿命です。 商品をお取り替えください。	P7 P29

補修部品

下記の部品につきましては個別にご購入いただけます。破損、紛失した場合には、お買い求めの販売店・工事店にご依頼ください。

部　品　名	品　　番
前面カバー	TB70103107
取付金具セット	TB31703687

施　工　編

施工上のご注意

●次のような場所では使用しないでください。
誤動作・故障・漏電の原因になります。
- −10℃以下、+50℃以上の場所
- 屋外などの雨や日光の直接当たる場所
- 結露が生じる場所
- 亜硫酸ガスやアンモニア等の腐食性ガスのある場所
- 湿気や粉塵の多い場所
- 振動や衝撃の発生する場所
- 高周波ノイズ・電界・磁界の強い場所

●定格内の電源をご使用ください。
定格外の電源に接続すると誤作動・故障の原因になります。

●電源端子と負荷端子を間違わないでください。
負荷回路が短絡し、故障の原因になります。

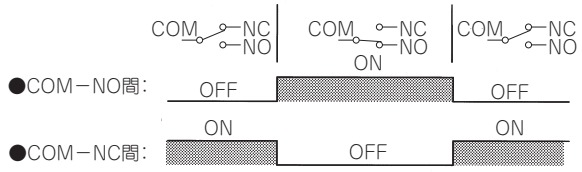
●負荷容量が定格以上の場合、または三相負荷の場合は電磁接触器等をご使用ください。

●施工後は結線が正しいことを十分ご確認いただいたうえで、主電源を入れ動作テストを行ってください。

出力構成

出力構成は単極双投（COM－NC／NO）の無電圧接点出力となっています。
本文でいう「ON」、「OFF」はCOM－NO 間の動作をあらわしています。
●「ON」：COM－NO 間が導通状態になる。（電圧は出ません）
●「OFF」：COM－NO 間が開放状態になる。
　COM－NC 間の動作は COM－NO 間の動作の逆になります。

●接点状態：

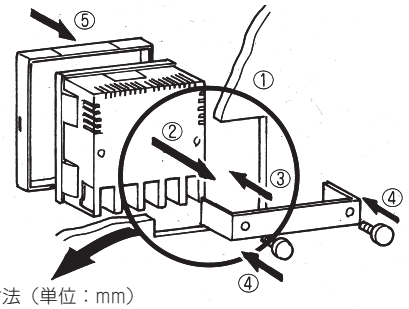


負荷容量について

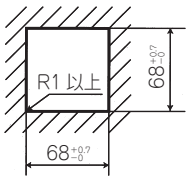
負荷容量は負荷の種類により異なります。これは白熱灯や電磁接触器等は接点が閉じる瞬間に大きな電流（突入電流）が流れ、接点に負担をかけるからです。
「定格一覧」（P29）の値を必ずお守りください。
また、「定格一覧」にない負荷（エアコン等）の場合はその負荷のメーカーに突入電流値を聞き 15A 以下であることを確かめてからご使用ください。
15A より大きい場合は電磁接触等をご利用ください。
（「結線例」（P26）ご参照）

取付方法

①取付けの先のパネル枠をカットします。
②取付金具をはずし本体をパネル枠に差し込みます。
③取付金具をパネルの裏から本体にパネルをはさむようにあてがいます。
④取付ねじで取付金具を本体ががたつかなくなるまで締め付けます。
⑤前面カバーを取り付けます。

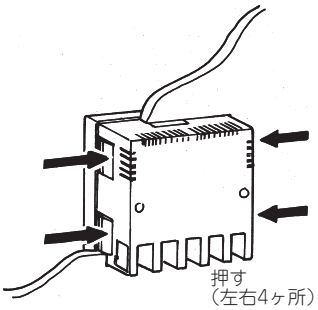


●パネルカット寸法（単位：mm）



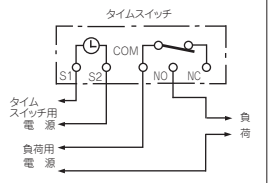
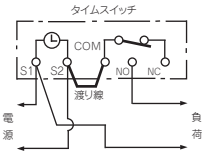
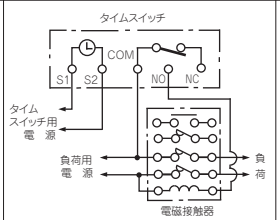
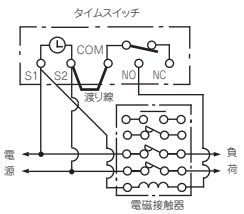
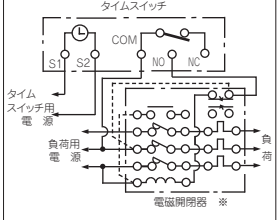
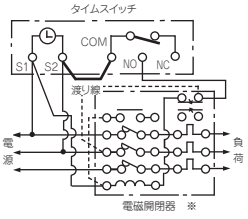
＊厚さ0.8mm～5mmのパネルで取り付け可能です。

〈本体の取りはずし方法〉
①取付ねじをはずし取付金具を取りはずします。
②パネルの裏側からタイムスイッチ本体の左右にある仮固定つめ（4 ヶ所）を両手で押さえながら本体パネルから押し出します。



結線例

実際に配線される前に、タイムスイッチで制御する機器を含めたシステム全体の配線図を作成してください。

		タイムスイッチと負荷が別電源の場合	タイムスイッチと負荷が同一電源の場合（S2-COMに渡り線を接続してください。）
タイムスイッチで直接負荷を制御する場合			
負荷が定格容量を超える場合または三相負荷を制御する場合	単相		
	三相		

（注）電磁開閉器に接続されている…の渡り線は取りはずしてください。そのまま接続されると正しく動作しません。

＊電磁開閉器とは電磁接触器にサーマルリレーが付いたもので、過電流を検知し回路を遮断します。

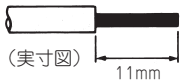
結線方法

（手順1）電線の用意

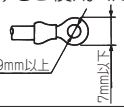
適合電線：600Vビニル絶縁電線をご使用ください。
●単線　φ1.2～φ1.6mm
●より線　1.25～2mm²
【ご注意】 1.不適正な電線の使用は火傷や火災の原因になります。
2.半田あげ線は絶対に使用しないでください。
半田やせによる不完全接触で火災の原因になります。

（手順2）電線の加工

■単線を使用する場合
電線の皮むき長さは、
11±1mmにしてください。

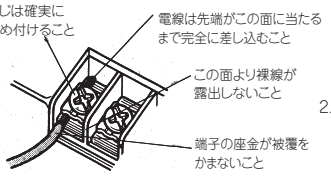


■より線を使用する場合
絶縁チューブ付き丸型圧着端子
（M3.5用）をご使用ください。



（手順3）端子への接続

下図の要領で接続してください。
●適正締め付けトルク
0.8～1.2N·m(8.2～12.2Kgf·cm)



【ご注意】
1.圧着線を2本接続する場合は下図のように背中合わせにして接続してください。

2.ひとつの端子に3本以上電線を接続しないでください。
不完全接触による発熱·火災の原因となります。

（手順4）結線の確認

配線終了後、結線に誤りがないか十分ご確認ください。
【ご注意】負荷回路を短絡させるとタイムスイッチの故障の原因となります。

故障と思われる前に

修理をご依頼される前に次の点検をお願いします。

現象	考えられる原因と処置	参照
電源を入れても動作しない。（通電表示が点灯しない。）	電源に電圧が出ていない。S1－S2間の電圧をテスターでご確認ください。	–
	接続端子間違い。S1、S2に接続してください。	P26
設定後「ON」しない。（出力表示が点灯しない。）	電源を入れていない。正しい電源を入れてください。	P26、29
	タイマー設定で、ON時刻のみ設定した場合は、すぐに出力しません。次のON時刻になったら出力します。	P18
設定どおり動作しない。	時計を12時間制として設定している。24時間制（0～23時）に修正してください。	P11
	時計がくるっている。正しく調整してください。	P11
	負荷用の電源が接続されていない。結線例にしたがって負荷にも電源を接続してください。	P26
	モーメンタリー操作をした、再度モーメンタリー操作でご希望の状態にしてください。	P16
入－自動－切 スイッチを「入」にしても「ON」しない。	電源が接続されていない。	P26
	出力端子のCOM－NC間が接点溶着している。COM－NC側に定格を越える負荷を接続していませんか。修理後電磁接触器を併用してください。	P24 P29
入－自動－切 スイッチを「切」にしても「OFF」しない。	COM－NO間が接点溶着している。COM－NO側に定格を越える負荷を接続していませんか。修理後電磁接触器を併用してください。	P24 P29
インターバル動作しない。	タイマー設定またはモーメンタリー操作で起動をかけていない。いずれかで起動してください。	P8、13 P20
	タイマー設定で、ON時刻のみ設定した場合は、すぐに出力しません。次のON時刻になったら出力します。	P18
時計がくるう。	湿度の高いまたは低い場所に設置されている。周囲温度は25℃前後にしてください。	P7
	ノイズが多い。ノイズに応じた対策が必要です。	–
"00:00"でブリンクしている。	リセット ボタンを押した。1から設定しなおしてください。	P10
	停電で発生した場合は、内蔵電池の寿命です。商品をお取り替えください。	P7 P29

定格一覧

品　番			TB2701
定格電圧			AC100-240V
定格周波数			50-60Hz
駆動方式			電子式（クォーツ発振式）
繰り返し周期			24 時間
消費電力			AC100V 時　1W、AC200V 時　2W
通電表示方式			LED（緑）表示
出力表示方式			液晶表示および LED（赤）表示
負荷	回路構成		単極双投（ ）別回路（無電圧接点出力）
	手動 ON・OFF		入－自動－切スイッチ付
	※容量	抵抗	15A　AC250V
		白熱灯	3A　AC120V
		モーター（COSφ≧0.7）	AC100V　400W、200V　750W
		電磁接触器	250VA（投入後電磁石容量合計値）
	最小適用負荷		10mA　DC5V（抵抗負荷）
設定	最小単位		1 分
	最小間隔		1 分
	インターバル時間		1 分～99 時間 59 分（ON 時間および OFF 時間）
	スリープ時間		1 分～99 時間 59 分
	動作数	タイマー動作	2 動作（ON 時刻：1 回、OFF 時刻：1 回）
		インターバル動作	1 セット（ON・OFF の各繰り返し時間を 1 組）
		スリープ動作	1 セット
時計精度			±15 秒 / 月（25℃にて）
動作精度			時計精度に追従
停電補償時間			10 年間（電池の交換は不要です）
使用電圧範囲			AC85～264V
使用周囲温度・湿度			－10℃～＋50℃、85％RH 以下（結露なきこと）
質量			180 g
付属品			前面カバー、取付金具セット、渡り線 1 本

※水銀灯および蛍光灯負荷の接続灯数の目安は次のとおりです。

H：高力率　L：低力率

種　類	水　銀　灯										蛍　光　灯											
ワット数	40W		100W		200W		250W		300W		10W		20W		30W		40W		60W		110W	
力　率	H	L	H	L	H	L	H	L	H	L	H	L	H	L	H	L	H	L	H	L	H	L
100V 時	5	2	2	1	1	0	0	0	0	0	13	13	10	8	5	4	5	3	3	2	2	–
200V 時	6	5	3	3	2	1	1	1	1	1	–	–	–	–	–	–	8	6	4	4	4	–

＝メモ＝

＝メモ＝